

日本看護協会は、国民への質の高い医療の提供を目的に資格認定制度を創設し、28年が経ちました。特定の専門看護分野の知識・技術を深め、保健医療福祉の発展に貢献し併せて看護学の向上をはかることを目的として14分野・3,096名の専門看護師と、看護現場における看護ケアの広がりや質の向上をはかることを目的に30分野・22,867名の認定看護師を社会に送りだしています。また、特定行為研修を組み込んだ新たな認定看護師教育が開始され、2020年度より新たな制度で学んだ認定看護師は2,052名※となりました(2023年2月現在)。宮崎県内では、専門看護師12名(3分野)と認定看護師174名(26分野)が活動し、特定行為研修を修了した認定看護師は9名※となり、より専門性の高い看護を提供しています。

宮崎県看護協会は、県民の皆様にも県内で活動する専門看護師・認定看護師の活動を広く知っていただき、皆様のお役に立てるような情報を発信する活動を行っています。(※再掲)

## がん相談支援センターをご活用下さい

緩和ケア認定看護師 清武 香 (国立病院機構都城医療センター)

命にかかわる大きな病気を診断され、先行きの見えない不安、思うようにいかない体の不調、経済的な心配事などを一人で抱え悩んでいませんか。

緩和ケアとは、治療の始まりから介入される苦痛をやわらげるケアのことです。この苦痛は、緩和ケア領域では全人的苦痛と表現され、体のつらさだけでなく、心のつらさや生活に関わる心配事、家族が抱える心配事など幅広い苦痛のことを言います。あなたが治療に前向きに取り組むため、また、病気を抱えてもあなたらしく生活するためには、これらの苦痛を緩和することが大切で、ときには専門のチームがサポートすることが必要と考えます。

しかし、緩和ケアが大切なことだとわかっていても、どのように相談したらいいのかわからないと思います。そのようなときは、がん相談支援センターの窓口にご相談ください。がん相談支援センターはがん拠点病院に設置されており、どこにお住まいでも、どこの病院にかかりつけであってもご本人やご家族はもちろん、どなたでも無料で相談できます。

病気を診断されたばかりで、ただただ不安で気持ちが落ち着かない、先生に聞きたいことがあるけどどうやって聞いたらいいかわからない、経済的なことを誰に相談したらいいかわからないなど、それぞれが抱える悩みに対応させていただきます。相談内容を、本人の了解なしに主治医をはじめ他の人に伝えることは決してありませんので、安心してご相談ください。

大きな病気をして心配事があるのは当然のことです。一人で抱え込まずに、専門家のサポートを受けるために、ぜひ「がん相談支援センター」をご活用ください。

### がん相談支援センター

病院名	電話番号	対応時間
宮崎大学医学部附属病院	0985-85-1909	月～金 9:00～17:00
宮崎県立宮崎病院	0985-38-4107	月～金 8:30～17:15
宮崎県立延岡病院	0982-32-6181	月～金 8:30～17:15
宮崎県立日南病院	0987-23-3156	月～金 9:00～15:50
国立病院機構都城医療センター	0986-23-4111	月～金 8:30～16:30

